## 【色について】

(1)どんな色を混ぜても作ることができない色をなんというか。

(三原色)

(2)(表1)は(1)についてまとめたものである。(表1)の空欄をうめなさい。

## 《表1》

名前	3つの色(カタカナで)	加法混色 or. 減法混色
色光の三原色	レッド, グリーン, ブルー	加法混色
色料の三原色	シアン, マゼンタ, イエロー	減法混色

(3)色の三要素について、①~③にあてはまるものをア~ウから選びなさい。

①色合い ②明るさ ③あざやかさ ア 色相 イ 明度 ウ 彩度

①(ア)②(イ)③(ウ)

(4)《表2》は色の種類についてまとめたものである。《表2》の空欄をうめなさい。

名前	色の説明	
無彩色	彩度が低い色(黒,灰色,白のみ)	
有彩色	無彩色以外	
純色	各色相の中でもっとも彩度が高い色	
明清色	純色に白を混ぜた色	
暗清色	純色に黒を混ぜた色	
濁色(中間色)	純色に灰色を混ぜた色	

(5)色相環において, 互いに向き合っている色をなんというか。

( 補色

(6)①~③に当てはまる色彩対比をア~ウから選びなさい。

- ①同じ明度の色も, 暗い背景の上では明るく, 明るい背景の中では暗く感じて見える
- ②同じ色相の色も、背景の色相の違いで、色相の感じが違って見える
- ③同じ彩度の色も、低い彩度の背景の中では鮮やかさを増し、高い彩度の中ではにぶく見える

ア 明度対比 イ 色相対比 ウ 彩度対比

(右ソリハネ)

(右上ハライ)

(1)(7)(2)(1)(3)(7)

## 【レタリング】

(1)次のア~オは、明朝体の特徴か、ゴジック体の特徴のどちらか。

ア フランスでは「サンセリフ」という。 イ 横画の右端や曲がり角に三角形の山形(ウロコ)がある。

ウ はねたりはらったりする部分など、筆で描いた感じになっている。 エ 強調されるのにつかわれることがある。

オ 全ての点画が同じ太さでデザインされている。

(右ハライ)

明朝体( イ, ウ ) ゴジック体( ア, エ, オ)

(2)漢字の「永」には基本的な点画や筆づかいが含まれているが、その8つの点画のことをなんというか。 (永字八法 )

(3)文字は大きさや形がバラバラである。これを,見た目のバランスを考えて文字を配置することをなんというか。( スペーシング )

